

平成28年4月21日(木)公演(23回目)

サービスセンターはなぞの村 :深谷市永田

平成28年度になって最初の公演です。今日から28年度の活動を始動します。

我々メンバーの根岸飛佐子さんの友人の紹介で実現した初めて伺う高齢者施設です。午前中、我等の練習拠点である「くまびあ」で練習し、打ち合わせをして12時過ぎに高齢者施設「サービスセンターはなぞの村」に向かいました。

施設に着くと坂本施設長から「みなさんが楽しみに待っていました。」という歓迎の挨拶を戴き、早速公演の作務衣に着替え予定した2時を待ちました。

ちょぴり緊張した気持ちで会場に入ると、高齢者の方々約30人から大きな拍手を戴き、坂本施設長さんの「大勢でやる南京玉すだれは初めてです。みんなこの日を楽しみにしていました。」という紹介のあと公演が始まりました。

先ず、簡単な挨拶の後、基本動作の南京玉すだれを演じました。その後メンバーの紹介、玉すだれの・歴史・仕組みなどを紹介、特に玉すだれが約8メートルも延びる事、いろいろの形ができる事を実際に演じ、また高齢者の方々にも「玉すだれ」に触れてもらい体験して戴きました。ほとんどの人が初めての経験で、玉すだれの重量感に驚いていました。そのあと音楽にのせて玉すだれ演技や健康体操では、高齢者の皆さん、職員の方々と一緒に手拍子や体を動かして大いに盛り上がりました。

一通りの演技が終わり挨拶をしようとした時、車いすの高齢者の方から「アンコール」と大きな元気ある声が発せられました。皆で相談し盛り上がった健康体操を行いました。これまで後方で世話をしていた坂本施設長さん、隣接施設のもう一人の若い施設長にも赤いエプロンを身に付けてもらい健康体操を舞ってもらいました。会場は笑いと掛け声で最高潮に達し、当初の予定時間を上回り1時間を過ぎた公演でした。

退出する際は我々一人一人が高齢者皆さんと手を握り、「待ってます」という声を聞きながら後日の再訪問を約束し施設を後にしました。



